

今、教育委員は！

平成26年11月

佐久市教育委員長 黒岩 肇

内面の充実を図るとき

秋も深まり、紅葉した木の葉が、一枚また一枚と散っていく季節となりました。学校では、運動会や文化祭など外部での活動から、読書に親しむなどじっくりと学習に取り組むときを迎えています。また、社会教育では、各種発表会や講演会等が開催され、知力や心を深める取り組みが盛んになってきています。市民一人ひとりが、この機会に一層内面の充実を図ることに積極的に取り組み、「叡智と情熱が結ぶ、21世紀の新たな文化発祥都市」づくりに繋げて行きたいと思えます。

◇ 粘り強く取り組んだ力作が展示・報告されました

11月1日から3日まで、野沢会館で第10回佐久市民総合文化祭、障害者福祉展、菊花展が開催されました。初日は小雨でしたが、開催期間中大勢の市民の皆さんにお出で頂きました。身近の方々の多彩な活動の様子や力作に触れることにより、多くの方々が鑑賞を楽しむと同時に、自らの造形意欲も掻き立てられる思いもいたしました。来年は、今年以上の方々のご参加を期待いたします。

〔佐久市民総合文化祭〕→



◇ 子ども達の教育環境が整ってきています



↑〔建設中の
(仮称)佐久平浅間小学校〕

佐久平駅近く的高速道路を通ると、建設中の新しい(仮称)佐久平浅間小学校の姿が、来年の4月開校に向けて、その全容が見えてきています。子ども達が減少する中で、新小学校の建設は大変珍しく、それだけに新小学校に寄せる期待は大きく、それがまた佐久市内全ての学校の大きな刺激ともなってくると思います。また、今建設中の望月中学校も、17日には特別教室棟の鍵の引渡しが行われ、そこでの授業が行われていきます。

〔望月中学校〕 →
(向かって左側が特別教室棟)





←〔望月中学校〕
（完成した多目的ホールで行われた鍵の引渡し式）

また、臼田地区の小学校建設問題も、施設整備検討委員会での一定の方向を受け、これからは住民説明会やパブリックコメントを募集し、臼田地区全体の小学校教育の具体的なあり方を構築していきたいと考えています。さまざまな教育問題が提起されている中、多くの方々の叡智を結集して、子ども達の教育環境を整えて行きたいと願っています。

◇ 多くの学習の機会を提供しています

9日には青少年健全育成市民集会、図書館講座が開催されました。また、これからも佐久全国臨書展、市民公開講座、人権フェスティバル、地域公民館連絡協議会研修会等、数多くの研修会や講演会が予定されています。今まで知らなかったことや、内容の理解が不十分だったこと、新たに気づかされることなど、大変勉強になります。小さい頃、母親から「聞くは一時の恥、知らぬは末代の恥」と、聞くことや勉強することの大事さを言われていました。少しでも自分を高めていくことは、喜びに繋がります。ぜひ、積極的に参加しましょう。